

PestiEye

## 取扱説明書

# 野菜・果物残留農薬分析器

### 目次

はじめに .....	8
使用前のご注意 .....	9
使用制限 .....	10
内容物 .....	10
規格 .....	10
電源とバッテリー .....	10
製品紹介 .....	11
ご使用前の野菜・果物の処理方法 .....	12
使い方 .....	12-13
お手入れ .....	13
マークの説明 .....	13
バッテリーの説明 .....	14

# はじめに

お客様各位

弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品を適切にお使いいただくため、ご使用前に本説明書をよくお読みください。本製品は1年間のメーカー保証がつきます。

メーカーの責任：本製品のご使用にあたり、必要な情報や資料がある場合は、弊社にご連絡ください。部品が損傷した場合、弊社の技術サービススタッフにご連絡ください。もし、ご自分で部品を取り外したり、規格を変更したり、弊社以外が提供する部品を使用して故障や損傷が発生した場合は、お客様の責任となりますのでご了承ください。

本説明書の著作権は瑞愛生医股份有限公司に帰属します。本説明書に掲載されている画像はイメージです。実際の製品とは異なる場合がございます。製品に変更がある場合、別途通知いたしませんのでご了承ください。弊社は本説明書の解釈と修正の権利を有します。本説明書の内容および規約に対して不明点や異議がある場合、あるいは本製品を使用中に技術的な問題が発生した場合は、以下までご連絡ください。

カスタマーサービス電話番号 +886-3575-0701

カスタマーサービスメールアドレス [service@redeyebmi.com](mailto:service@redeyebmi.com)

台湾新竹市力行一路1号1F A2-A06



[www.redeyebmi.com](http://www.redeyebmi.com)

## 使用前のご注意

- 本製品は UV を使用する測定器です。動作中は光源を直視しないでください。不快感がある場合は、ただちに医師の診察を受けてください。
- 本製品は光学機器です。使用時は正しく取り扱ってください。ぶつけますと、ガラスなど内部の光学部品が破損する恐れがあります。破損した場合は、必ずメーカーか販売店に修理を依頼してください。
- 本製品に洗浄機能はありません。また、本製品はいかなる実験機器の代わりとなるものではなく、家庭で野菜や果物を洗浄した水の残留汚染物を測定し、参考とするためのみに使われます。
- 本製品の使用时、センサーヘッドにマグネット式保護蓋を取り付けてください。取り付けていないと、測定結果が不正確になる可能性があります。取り付けていない状態で測定することは推奨しません。保護蓋を紛失した場合、メーカーか販売店に連絡して購入してください。
- 本製品のメーカー保証期間は 1 年です。

## 使用制限

1. 測定時の水温は 45°C を超えないようにしてください。
2. 粘り気のある水は測定できません。
3. 本製品は濁っていない無色の水のみ測定できます。キノコ、ナガイモ、オクラを洗った水、または茶葉やコーヒーを含む水溶液は全て測定できません。
4. 測定器を洗い桶の底に接触させないでください。底部のゴミ等が測定に影響します。
5. アルコール消毒液で拭いて掃除できますが、プラスチック表面の腐食を防ぐため、大量のアルコール消毒液を本体外殻に吹き付けしないでください。
6. 測定器を水から取り出して電源をオフにする前、ガラスに付いた水滴やゴミ等が測定されることがあります。ディスプレイのマークは無視してください。

【追加機能】野菜洗剤、塩水、白酢などを使用して野菜・果物を洗浄した時も、確実に洗えたか、汚染物が残留していないかを本製品で測定できます。

## 内容物

- 野菜・果物残留農薬分析器×1
- 使用説明書×1
- 専用フック×1
- 専用充電ケーブル×1
- 滑り止めパッド×2 (枚)

## 規格

- 型番：PestiEye 1
- 電源：リチウムバッテリー
- 外殻材質：食品グレード
- サイズ (mm)：185×50×40 (長さ×幅×高さ)
- 重量 (g)：175 (フック別)
- 光源：UV LED
- 動作水温：5°C～40°C
- 防水規格：IPX7

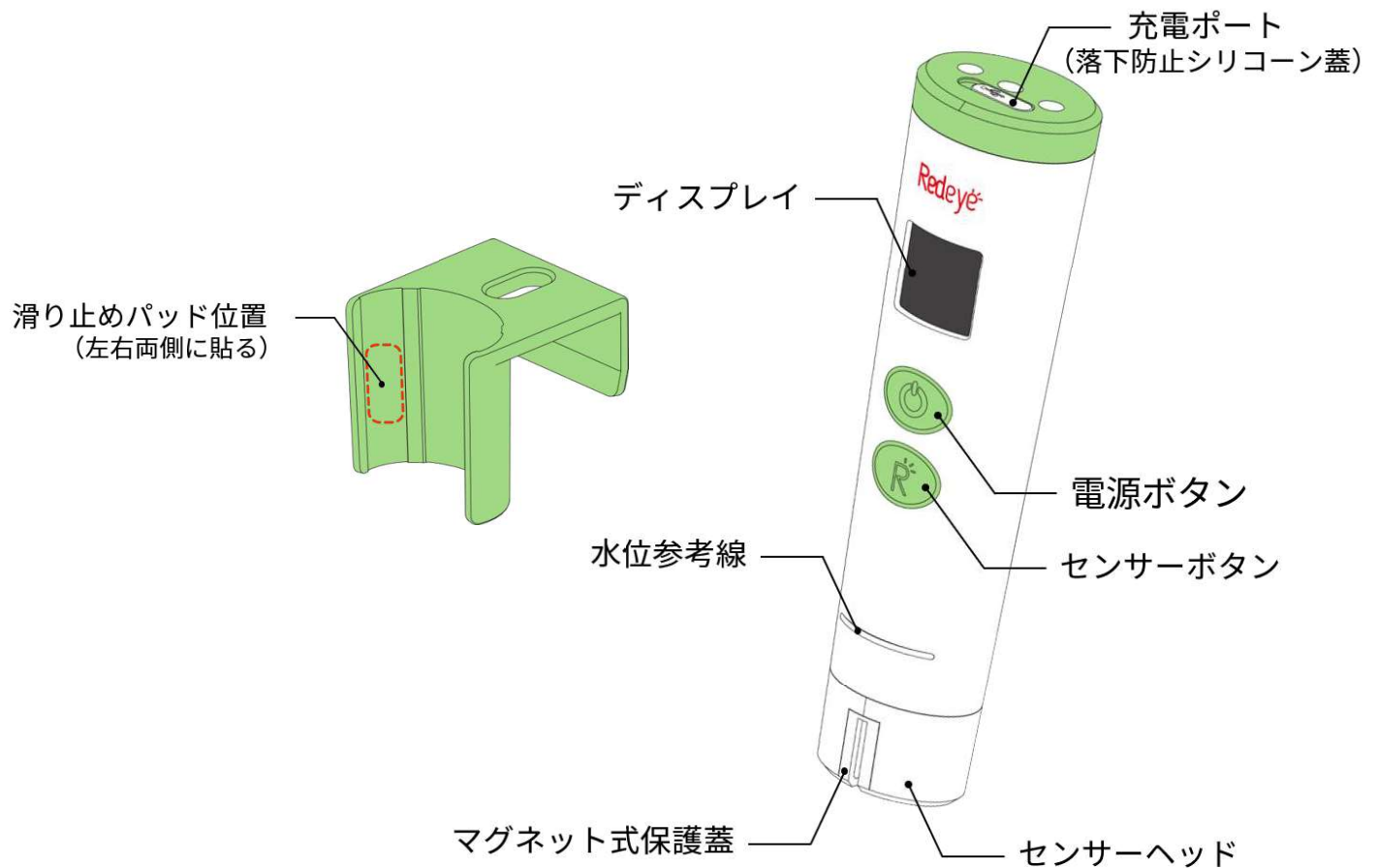
## 電源とバッテリー

- リチウム電池 DC 3.7V、1500mAh。
- 入力電圧 5V/1A 以上 (または入力電圧 AC100～240V、50/60Hz、出力電圧 5V/1A 以上の電源アダプターも使用可能。) **一般的なスマートフォンの充電器を代用できます。**
- 本製品は USB ケーブル充電です。Micro USB-C ポートを装備しておりますので、付属の専用充電ケーブルで充電してください。

# 製品紹介

本製品は家庭で野菜や果物を洗浄した水の残留汚染物を測定するために設計されています。

汚染物は以下を含みます：残留農薬、泥砂、ほこり、虫の卵、野菜洗剤。



## 専用フック：

特殊設計の専用フックは洗い桶の縁に掛けて使用します。洗い桶の高さに合わせて、滑り止めパッドで測定器の位置を調整できます。

## 滑り止めパッド (2枚)：

測定器が水に入る位置を調整できます。

■ 貼り付け前：フックからセンサーヘッド先端まで 12 cm。

■ 貼り付け後：フックからセンサーヘッド先端まで 8 cm。

フックに取り付けた測定器が洗い桶の底にぶつかる場合、

滑り止めパッドを貼って位置を調整できます

(上図の赤い枠の位置)。

## マグネット式保護蓋：

野菜の葉が測定を妨げることを防ぎます。マグネット式で取り外せますので、掃除に便利です。

## 水位参考線：

野菜・果物を洗う時、水の量がこのラインを超えないようにしてください。

# ご使用前の野菜・果物の処理方法

➤ 野菜・果物の洗浄は以下の手順に従ってください：水に浸す、洗い流す、切る。



❶ 野菜・果物を切る必要はありません。



❷ 清潔な水で葉の表面や根の泥と砂を洗い落とし、洗い桶に入れます。



❸ 清潔な水に2分間浸し、汚染物が水に溶け出すようにします。



❹ 流れる水で野菜・果物を洗って、測定を開始します。

## 使い方

(詳細は**マークの説明**をご覧ください)

### ■ 電源をオンにする

Step 1・マグネット式保護蓋を取り付けます。

Step 2・電源ボタンを約1秒軽く押すと待機状態となり、右のマークが表示されます。

Step 3・センサーボタンを押すとディスプレイに右のマークが表示されます。

**- この時、測定器を水に入れしないでください -**

右のマークが表示されたら、測定器を野菜や果物を洗った水に入れて測定を開始できます。

《ご注意》 測定器を水に入れしないで測定を開始すると、右のマークが表示されます。

### ■ 測定を開始する

Step 4・測定器を野菜や果物を洗った水に入れます（野菜や果物は先に2分間水に浸しておくことをおすすめします）。

蛇口を開けて水を出し、流れる水の中で測定します。残留農薬が検出されなかった場合

表示は2分間続く必要があります。その後、測定器は自動で待機状態に戻り、右のマークが表示されます。

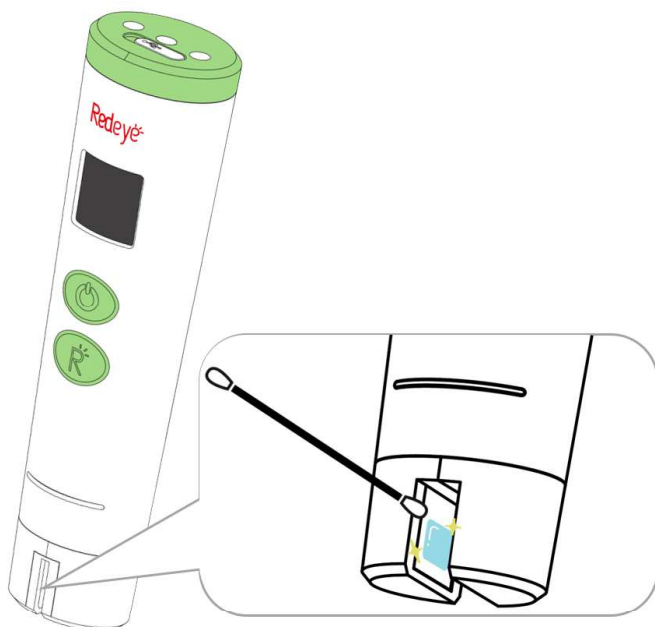
待機状態に戻ってから30秒間操作しないと、自動でオフになります。



## ■ 連続して使用する場合

- 測定中（ディスプレイ点滅中）は、直接別の洗い桶の水を測定できます。この時、ディスプレイに汚染物が含まれることを示す赤いマークか、水の濁りを示すマークが表示されることがありますが、無視してください。
- **待機状態**または**電源がオフ**になっている場合は、ステップ2を再度行う必要があります。測定器を水面から離して、再度測定器の状況を確認してください。水に入れる前に、測定器を軽く振ってセンサーヘッド先端の水滴を落とし、残留した水が測定に影響しないようにしてください。

## お手入れ



マグネット式保護蓋を取り外し、清潔な流水で内部側面のウィンドウを洗浄して、野菜のくずが残らないようにするだけで掃除は完了です。油など頑固な汚れが付着した場合は、アルコール消毒液をつけた綿棒で軽くウィンドウを拭いてください。頻繁に使用する場合は、1カ月に1回掃除することをおすすめします。

## マークの説明



水に汚染物は検出されませんでした



測定器は空気中です



水に微量の汚染物が含まれます



水に入れられます



水に多くの汚染物が含まれます



水に入れしないでください（測定器の状況を確認してください）



水がやや濁っています水を交換してください



水が過度に濁っている、または水に多くの汚染物が含まれています

## バッテリーの説明



電池残量不足



フル充電/待機状態



電池残量約 25%



充電中



電池残量約 75%



充電充足



電池残量約 50%

《ご注意》待機時に充電すると「充電中」マークが表示され続けます。節電したい場合は、手動で電源をオフにしてください。